

# 感覚は、子どもの発達を伸ばす

## 脳の栄養です!!

感覚は、胎児の頃から受けとる力が芽生えはじめ、  
上手に感覚刺激を受け取りながら、少しずつ統合されて脳が育っていきます。

感覚って？

嗅覚



どんなにおい？

視覚



なんかある

聴覚



音がする!!

味覚



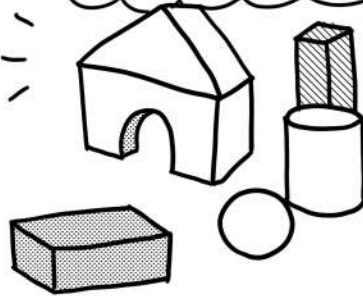
どんな味？

触覚



冷たいな...  
固いな...

例：積み木あそび



身体を動かす感覚を使って...

五感を使って  
積み木を知ろう!



・そおと置こう! (前庭覚)  
・手を伸ばして取ろう! (固有覚)

これらの体験を積み重ね、すべてが合わさって、  
積み木遊びができる道のりができます。

これを「感覚統合」といい、

運動の育ち 学習の育ち

になって、お子さんの発達の土台になります。

